

平成 30 年度事業計画

平成 30 年 4 月 1 日から

平成 31 年 3 月 31 日まで

本年度は、この協会の目的を達成するため、定款に基づき次の各号の事業を実施する。

1. 調査研究等

(1) コンサルタantz部門

技術力の向上対策、成果品の品質確保向上対策、入札契約手続き等の事項について調査・研究する。

(2) 水利施設保全管理補修部門

補修工事の設計・積算・施工に関する調査・研究を行うとともに、農業水利施設の保全補修に関する「農業水利施設保全補修ガイドブック（平成 30 年）」をとりまとめる。

(3) セメント製品部門

プレキャスト製品の活用等について調査・研究を行うとともに、「鉄筋コンクリートフリーフォーム規格」の改善等について検討を行う。

(4) ポンプ部門、鉄構部門、電機機械部門

施設機械工事の入札契約手続き等に関する調査・研究を行う。

2. 研修等

(1) 農業水利施設機能総合診断士

既存農業水利施設の機能診断、機能保全計画を的確に策定することができる農業水利施設機能総合診断士の講習会と資格試験を実施し、合格者の新規登録及び更新希望者の登録更新を行う。

(2) 農業水利施設補修工事品質管理士

農業水利施設の補修工事等の品質確保を図る農業水利施設補修工事品質管理士の講習会と資格試験を実施し、合格者の新規登録及び更新希望者の登録更新を行う。

(3) 地方協会等活動への支援

地方協会が行う研修・要請活動等への支援を行うとともに、地方協会による要請活動結果を取りまとめ提供を行う。

(4) 働き方改革

会員企業における取組状況等の実態把握調査を行い、会員企業の働きやすい職場環境づくりを積極的に支援する。

(5) 他団体活動への協力

会員の資質、技術力の向上を図るため、(公社)農業農村工学会等の団体、NPO 法人美しい田園 2 1 等が行う研修・地域貢献活動に積極的に協力する。

(6) 協会創設 50 周年記念事業の準備

実行委員会等を設置し、記念事業の企画・立案を行う。

3. 広報活動

(1) 機関誌「JAGREE」

掲載内容の見直しを図り、機関誌を会員及び関係機関に配布する。

(2) ホームページによる情報提供

農業水利施設機能総合診断士及び農業水利施設補修工事品質管理士の登録者名簿をホームページに公表し、インターネットでの資格の利活用を図る。

(3) 会員名簿の作成・配布

平成 30 年度版の会員名簿を作成し、会員に配布する。

4. 災害協定

「災害時の応急対策業務に関する協定書」の第4条に基づく平成30年度の連絡体制及び実施体制を作成し、地方農政局長に報告するとともに関係者に配布する。

5. 図書刊行事業

「農業水利施設保全補修ガイドブック（平成30年）」等13種類の専門図書を頒布する。

図 書 名
1. 農業水利施設保全補修ガイドブック(平成30年)
2. 鉄筋コンクリートフリーム規格
3. ゴム引布製起伏堰施設技術指針
4. 高Ns. 高流速ポンプ設備計画設計技術指針(改訂版)
5. バルブ設備計画設計技術指針
6. 農業水利施設の機能保全の手引き
7. 農業水利施設の機能保全の手引き「パイプライン」
8. 農業水利施設の機能保全の手引き「開水路」
9. 鋼構造物計画設計技術指針(水門扉編)
10. 鋼構造物計画設計技術指針(小形水門扉編)利用の手引き(改訂版)
11. 農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル 開水路補修編(案)
12. 農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル パイプライン編(案)
13. 農業水利施設の長寿命化のための手引き